

230

様式 8-1-(1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第 報)  
発信時刻 10時 15分  
(第15条-2.2.9報)

経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎  
連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101 (代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。

原子力事業所及び場所	名称: 東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 場所: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 22	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所	
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	⑥ 非常用炉心冷却装置注水不能 原子力緊急事態に該当 (■する, しない)
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射能量の状況, 検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	本日、1号機の使用済燃料プール冷却に使用しているコンクリートポンプ車を4号機の使用済燃料プール冷却に使用するため、4号機に移動します。 カメラで使用済燃料プールの状態を確認した後、17時頃から4号機への放水を開始する予定です。
	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名, 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候: ・風向: 方位 ・風速: _____ m/s ・大気安定度: _____
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	応急措置	

231

様式8-1-(1/4)

1/31

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第 報)  
発信時刻 13時39分  
(第15条-230報)

経済産業大臣、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎  
連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101 (代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。

原子力事業所及び場所	名称：東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 (事業区分：電気事業) 場所：福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所	
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ① 非常用炉心冷却装置注水不能 原子力緊急事態に該当 (■する, しない)
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射能 量の状況、検出され た放射性物質の状 況又は主な施設・設 備の状況等	3月31日、4月1日、4月2日、4月3日に採取した海水(採取箇所：発電所南側及び北側等)の核種分析結果において、ヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137の3核種については、確定値を、その他核種については、再評価した値を報告します。
	被ばく者の状況及び 汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名, 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候： ・風向：方位 ・風速： m/s ・大気安定度： _____
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：
	応急措置	

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/1)

試料採取日時刻	平成23年3月31日 8時20分			
採取場所	1F・5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	4.5E+01	6.6E-02	4E-02	1100
Cs-134 (約2年)	1.2E+01	5.3E-02	6E-02	200
Cs-137 (約30年)	1.2E+01	4.8E-02	9E-02	130

\* 〇.〇E-〇とは、〇.〇×1.0-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/1)

試料採取日時	平成23年3月31日 19時40分			
採取場所	1.F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	8.3E+01	8.0E-02	4E-02	2100
Cs-134 (約2年)	2.6E+01	6.9E-02	6E-02	430
Cs-137 (約30年)	2.6E+01	5.4E-02	9E-02	290

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/1)

試料採取日時	平成23年3月31日 8時40分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し, Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.4E+01	8.9E-02	4E-02	1900
Cs-134 (約2年)	2.1E+01	7.0E-02	6E-02	350
Cs-137 (約30年)	2.1E+01	6.4E-02	9E-02	230

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/1)

試料採取日時刻	平成23年3月31日 14時00分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	8.7E+01	9.7E-02	4E-02	2200
Cs-134 (約2年)	2.5E+01	8.6E-02	6E-02	420
Cs-137 (約30年)	2.5E+01	7.1E-02	9E-02	280

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/1)

試料採取日時刻	平成23年3月31日 10時00分			
採取場所	2F 北放水口付近 (3, 4号放水口付近) (1Fから約10km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.5E+00	2.1E-02	4E-02	38
Cs-134 (約2年)	3.6E-01	2.1E-02	6E-02	6.0
Cs-137 (約30年)	3.6E-01	2.2E-02	9E-02	4.0

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

7/31

## 海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/1)

試料採取日時刻	平成23年3月31日 9時15分			
採取場所	2F 岩沢海岸付近 (1,2号放水口から南側に約7,000m地点) (1Fから約1.6km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③伊規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	8.0E-01	1.9E-02	4E-02	20
Cs-134 (約2年)	1.6E-01	2.0E-02	6E-02	2.7
Cs-137 (約30年)	1.8E-01	2.1E-02	9E-02	2.0

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。



海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/2)

試料採取日時	平成23年4月1日 8時40分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料100mlを福島第二へ運搬し, Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.2E+02	2.6E-01	4E-02	3000
Cs-134 (約2年)	3.7E+01	2.2E-01	6E-02	620
Cs-137 (約30年)	3.7E+01	2.0E-01	9E-02	410

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

9/31

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/2)

試料採取日時	平成23年4月1日 14時15分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6v放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第三へ運搬し, Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.5E+01	7.9E-02	4E-02	1900
Cs-134 (約2年)	2.4E+01	6.4E-02	6E-02	400
Cs-137 (約30年)	2.5E+01	5.2E-02	9E-02	280

\* 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/2)

試料採取日時刻	平成23年4月1日 8時20分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4u放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.1E+01	7.5E-02	4E-02	1800
Cs-134 (約2年)	2.2E+01	6.1E-02	6E-02	370
Cs-137 (約30年)	2.2E+01	5.0E-02	9E-02	240

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

11/31

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/2)

試料採取日時	平成23年4月1日 14時00分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から両側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	3.8E+01	5.2E-02	4E-02	950
Cs-134 (約2年)	1.1E+01	4.3E-02	6E-02	180
Cs-137 (約30年)	1.1E+01	3.7E-02	9E-02	120

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×1.0-〇と同じ意味である。

### 海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/2)

試料採取日時刻	平成23年4月1日 9時50分			
採取場所	2F 北放水口付近 (3, 4号放水口付近) (1Fから約1.0 km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.1E+00	1.8E-02	4E-02	28
Cs-134 (約2年)	3.0E-01	1.8E-02	6E-02	5.0
Cs-137 (約30年)	2.9E-01	1.9E-02	9E-02	3.2

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/2)

試料採取日時	平成23年4月1日 9時00分			
採取場所	2F 岩沢海岸付近 (1,2号放水口から南側に約7,000m地点) (1Fから約1.6 km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	8.3E-01	1.8E-02	4E-02	21
Cs-134 (約2年)	2.0E-01	1.8E-02	6E-02	3.3
Cs-137 (約30年)	1.9E-01	1.8E-02	9E-02	2.1

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年4月2日 8時50分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	5.3E+01	8.6E-02	4E-02	1300
Cs-134 (約2年)	2.1E+01	7.2E-02	6E-02	350
Cs-137 (約30年)	2.1E+01	6.6E-02	9E-02	230

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

15/31

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年4月2日 13時40分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	3.3E+01	6.7E-02	4E-02	820
Cs-134 (約2年)	1.3E+01	5.7E-02	6E-02	220
Cs-137 (約30年)	1.3E+01	5.1E-02	9E-02	150

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。



海水核種分析結果

16/31  
参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時	平成23年4月2日 8時30分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4u放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	6.0E-01	2.3E-02	4E-02	15
Cs-134 (約2年)	1.1E+00	2.2E-02	6E-02	18
Cs-137 (約30年)	1.1E+00	2.1E-02	9E-02	12

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

17/31  
参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年4月2日 13時20分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4u放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	4.4E-01	1.8E-02	4E-02	11
Cs-134 (約2年)	5.1E-01	1.9E-02	6E-02	8.4
Cs-137 (約30年)	5.1E-01	1.9E-02	9E-02	6.6

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年4月2日 9時55分			
採取場所	2F 北放水口付近 (3, 4号放水口付近) (1Fから約10km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	5.4E-01	1.7E-02	4E-02	14
Cs-134 (約2年)	1.7E-01	1.7E-02	6E-02	2.9
Cs-137 (約30年)	1.8E-01	1.7E-02	9E-02	2.0

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

19/31

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年4月2日 9時00分			
採取場所	2F. 岩沢海岸付近 (1, 2号放水口から南側に約7, 000m地点) (1Fから約1.6km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1, 000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.4E-01	1.5E-02	4E-02	3.5
Cs-134 (約2年)	5.1E-02	1.7E-02	6E-02	0.86
Cs-137 (約30年)	4.4E-02	1.7E-02	9E-02	0.49

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/3)

試料採取日時刻	平成23年 4月 2日 14時 03分			
採取場所	1F敷地沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Ba/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.1E-01	7.4E-03	4E-02	2.7
Cs-134 (約2年)	2.3E-02	4.9E-03	6E-02	0.39
Cs-137 (約30年)	2.6E-02	4.8E-03	9E-02	0.29

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×1.0<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時	平成23年 4月 2日 13時 35分			
採取場所	2 F敷地沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.1E-01	1.4E-02	4E-02	2.8
Cs-134 (約2年)	1.9E-02	1.5E-02	6E-02	0.32
Cs-137 (約30年)	2.5E-02	1.6E-02	9E-02	0.28

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/3)

試料採取日時	平成23年 4月 2日 13時 12分			
採取場所	岩沢海岸沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.6E-02	1.4E-02	4E-02	1.9

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年4月3日 9時00分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Ba/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Ba/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Ba/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.2E+01	4.2E-02	4E-02	300
Cs-134 (約2年)	5.0E+00	3.6E-02	6E-02	83
Cs-137 (約30年)	5.0E+00	3.3E-02	9E-02	56

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。



海水核種分析結果

24/31  
参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年4月3日 14時05分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	9.6E+00	2.9E-02	4E-02	240
Cs-134 (約2年)	3.7E+00	2.5E-02	6E-02	62
Cs-137 (約30年)	3.7E+00	2.1E-02	9E-02	41

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年4月3日 8時40分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4u放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	2.9E+01	5.0E-02	4E-02	720
Cs-134 (約2年)	1.1E+01	4.4E-02	6E-02	190
Cs-137 (約30年)	1.1E+01	3.5E-02	8E-02	130

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

### 海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/4)

試料採取日時	平成23年4月3日 19時50分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	2.5E+01	5.8E-02	4E-02	630
Cs-134 (約2年)	1.0E+01	5.0E-02	6E-02	170
Cs-137 (約30年)	1.0E+01	4.6E-02	9E-02	110

\* 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年4月3日 9時35分			
採取場所	2F 北放水口付近 (3,4号放水口付近) (1Fから約10km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	2.8E-01	1.5E-02	4E-02	6.9
Cs-134 (約2年)	9.9E-02	1.6E-02	6E-02	1.7
Cs-137 (約30年)	9.2E-02	1.7E-02	9E-02	1.0

\* 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

28/31

### 海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時	平成23年4月3日 8時50分			
採取場所	2F 岩沢海岸付近 (1,2号放水口から両側に約7,000m地点) (1Fから約1.6km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.9E-02	8.2E-03	4E-02	2.0
Cs-134 (約2年)	1.8E-02	5.5E-03	6E-02	0.29
Cs-137 (約30年)	2.8E-02	5.6E-03	9E-02	0.32

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

29/31

## 海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年 4月 3日 12時 39分			
採取場所	1F敷地沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.5E-01	1.4E-02	4E-02	3.7
Cs-134 (約2年)	3.4E-02	1.6E-02	6E-02	0.57
Cs-137 (約30年)	3.9E-02	1.7E-02	9E-02	0.43

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

30/31

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/4)

試料採取日時刻	平成23年 4月 3日 12時 20分			
採取場所	2F敷地沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.7E-02	1.4E-02	4E-02	1.9
Cs-137 (約30年)	1.8E-02	1.6E-02	9E-02	0.20

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値  
(データ集約4/4)

試料採取日時	平成23年 4月 3日 12時 02分			
採取場所	岩沢海岸沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	4.6E-02	1.4E-02	4E-02	1.1

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。





232

1/10

様式8-1-(1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第 報)

発信時刻 15時58分

(第15条-231報)

経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎  
連絡先 (原子力防災管理者) 0240-82-2101 (代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。

原子力事業所及び場所	名称: 東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 場所: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 22	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所	
特定事象の発生時刻	平成23年 8月 11日 18時36分 (24時間表示)	
発生した特定事象の種類	特定事象の種類	⑥ 非常用炉心冷却装置注水不能 原子力緊急事態に該当 (■する, しない) <span style="float: right;">■ 調査中</span>
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定
	検出された放射能値の状況, 検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	4月4日に発電所周辺で採取した海水の核種分析結果を報告します。
	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名, 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候: ・風向: 方位 ・風速: _____ m/s ・大気安定度: _____
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	応急措置	

海水核種分析結果

参考値

2/10

(データ集約4/5)

試料採取日時刻	平成23年4月4日 9時26分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5~6u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	5.3E+00	2.1E-02	4E-02	130
Cs-134 (約2年)	2.3E+00	1.9E-02	6E-02	38
Cs-137 (約30年)	2.3E+00	1.7E-02	9E-02	26

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/5)

3/10

試料採取日時	平成23年4月4日 14時40分			
採取場所	1F 5~6放水口北側 (5-8u放水口から北側に約30m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	5.3E+00	3.1E-02	4E-02	130
Cs-134 (約2年)	2.5E+00	2.8E-02	6E-02	42
Cs-137 (約30年)	2.8E+00	2.6E-02	9E-02	29

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

4/10

(データ集約4/5)

試料採取日時時刻	平成23年4月4日 9時00分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Gs半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.1E+01	4.1E-02	4E-02	280
Cs-134 (約2年)	5.1E+00	3.7E-02	6E-02	85
Cs-137 (約30年)	5.1E+00	3.3E-02	9E-02	57

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。

海水核種分析結果

参考値

5/10

(データ集約4/5)

試料採取日時	平成23年4月4日 14時20分			
採取場所	1F 南放水口付近 (1~4号放水口から南側に約330m地点)			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	4.1E+01	7.9E-02	4E-02	1000
Cs-134 (約2年)	1.9E+01	8.8E-02	6E-02	320
Cs-137 (約30年)	1.9E+01	6.1E-02	9E-02	210

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。

11年04月05日(火) 16時49分 宛先: FAX一斉マークシート

発信: 内閣府 災害応急対策担当

R: 259 P. 07

2011年 4月 5日 16時26分 東京電力(株) 原子力立地 会議室  
 16時05分 宛先: 913019

No. 9143 P. 6

発信: 11 24分

R: 530 P. 0

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/5)

6/10

試料採取日時	平成23年 4月 4日 12時 29分			
採取場所	1F敷地沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	1.9E-01	1.5E-02	4E-02	4.8
Cs-134 (約2年)	5.2E-02	1.6E-02	6E-02	0.87
Cs-137 (約30年)	6.4E-02	1.6E-02	9E-02	0.71

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。

別添: 1P 資料室

R: 530 P. 6

### 海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/5)

試料採取日時	平成23年4月4日 9時50分			
採取場所	2F 北放水口付近 (3, 4号放水口付近) (1Fから約10 km)			
測定方法	試料500ml をGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	5.5E-01	1.5E-02	4E-02	14
Cs-134 (約2年)	2.2E-01	1.8E-02	6E-02	3.7
Cs-137 (約30年)	2.4E-01	1.7E-02	9E-02	2.7

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。

緊急時対応

R: 530 P: 0

海水核種分析結果

参考値

(データ集約4/6)

8/10

試料採取日時	平成23年4月4日 8時40分			
採取場所	2F 岩沢海岸付近 (1,2号放水口から南側に約7,000m地点) (1Fから約1.6km)			
測定方法	試料500mlをGe半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③庁規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	7.1E-02	6.2E-03	4E-02	1.8
Cs-134 (約2年)	2.0E-02	4.5E-03	6E-02	0.33
Cs-137 (約30年)	2.5E-02	4.3E-03	9E-02	0.28

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。



海水核種分析結果

参考値

9/10

(データ集約4/5)

試料採取日時刻	平成23年 4月 4日 12時 10分			
採取場所	2F敷地沖合約1.5km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	8.5E-02	1.4E-02	4E-02	2.1
Cs-134 (約2年)	2.7E-02	1.8E-02	6E-02	0.45
Cs-137 (約30年)	1.8E-02	1.6E-02	9E-02	0.21

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

11年04月05日(火) 16時50分 宛先: FAX-齊マークシート

発信: 内閣府 災害応急対策担当

R: 259 P: 11

2011年 4月 5日 16時27分 宛先: 東京電力(株) 原子力立地 会議室

発信: 1P 緊急室

No. 9149 P. 10

B: 690 P. 10

### 海水核種分析結果

参考値

10/10

(データ集約4/5)

試料採取日時	平成23年 4月 4日 11時 55分			
採取場所	岩沢海岸沖合約15km付近			
測定方法	試料500mlを福島第二へ運搬し、Ge半導体検出器で測定			
測定時間	1,000秒			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	②検出限界濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	③炉規則告示濃度限度 Bq/cm <sup>3</sup> (別表第2第六欄周辺監視区 域外の水中の濃度限度)	倍率 (①/③)
I-131 (約8日)	4.7E-02	1.4E-02	4E-02	1.2

※ 0.0E-0とは、0.0×10<sup>-0</sup>と同じ意味である。



234

様式8-1-(1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第 報)

発信時刻 18時31分

(第15条-233報)

経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎

連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101 (代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。

原子力事業所及び場所	名称: 東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 場所: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所	
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)	
特定事象の種類	特定事象の種類	㊦ 非常用炉心冷却装置注水不能 原子力緊急事態に該当 (■する, しない)
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射能 量の状況, 検出され た放射性物質の状 況又は主な施設・設 備の状況等	4月5日の発電所敷地内におけるモニタリング結果 (18時00分現在) および本敷のNo. 1~8モニタリングポストの空間線量率 (18時00分現在)、プラント関連パラメータ (13時00分現在) を添付の通り報告いたします。
被ばく者の状況及び 汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名, 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 18時00)	・天候: 晴れ ・風向: 方位 北 ・風速: 0.3m/s ・大気安定度: _____
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	応急措置	

福島第一原子力発電所 モニタリング結果

場所	日時	線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	中性子線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	天候	風向	風速 ( $\text{m/s}$ )
西門	2011/4/5 8:40	70.8	<0.01	晴れ	E	2.4
西門	2011/4/5 8:50	70.4	<0.01	晴れ	E	2.3
西門	2011/4/5 9:00	70.4	<0.01	晴れ	E	2.2
西門	2011/4/5 9:10	70.0	<0.01	晴れ	E	2.1
西門	2011/4/5 9:20	69.4	<0.01	晴れ	E	2.4
西門	2011/4/5 9:30	69.2	<0.01	晴れ	E	2.5
西門	2011/4/5 9:40	69.2	<0.01	晴れ	SE	2.4
西門	2011/4/5 9:50	69.1	<0.01	晴れ	E	2.6
西門	2011/4/5 10:00	69.1	<0.01	晴れ	E	2.9
西門	2011/4/5 10:10	69.0	<0.01	晴れ	E	2.3
西門	2011/4/5 10:20	68.1	<0.01	晴れ	ESE	1.7
西門	2011/4/5 10:30	68.9	<0.01	晴れ	ESE	2.4
西門	2011/4/5 10:40	69.0	<0.01	晴れ	E	2.3
西門	2011/4/5 10:50	68.9	<0.01	晴れ	ESE	2.4
西門	2011/4/5 11:00	68.9	<0.01	晴れ	ESE	3.0
西門	2011/4/5 11:10	68.9	<0.01	晴れ	ESE	1.7
西門	2011/4/5 11:20	68.9	<0.01	晴れ	E	3.2
西門	2011/4/5 11:30	68.7	<0.01	晴れ	E	2.1
西門	2011/4/5 11:40	68.7	<0.01	晴れ	E	3.3
西門	2011/4/5 11:50	69.1	<0.01	晴れ	E	1.6
西門	2011/4/5 12:00	68.7	<0.01	晴れ	E	1.6
西門	2011/4/5 12:10	68.8	<0.01	晴れ	SE	1.3
西門	2011/4/5 12:20	68.7	<0.01	晴れ	ESE	2.1
西門	2011/4/5 12:30	68.6	<0.01	晴れ	ESE	2.9
西門	2011/4/5 12:40	68.6	<0.01	晴れ	ESE	2.5
西門	2011/4/5 12:50	68.5	<0.01	晴れ	E	3.3
西門	2011/4/5 13:00	68.5	<0.01	晴れ	ESE	3.0
西門	2011/4/5 13:10	68.4	<0.01	晴れ	ESE	1.9
西門	2011/4/5 13:20	68.4	<0.01	晴れ	E	2.1
西門	2011/4/5 13:30	68.4	<0.01	晴れ	ESE	2.7
西門	2011/4/5 13:40	68.4	<0.01	晴れ	SE	1.9
西門	2011/4/5 13:50	68.4	<0.01	晴れ	ESE	3.0
西門	2011/4/5 14:00	68.4	<0.01	晴れ	E	2.4
西門	2011/4/5 14:10	68.4	<0.01	晴れ	ESE	2.6
西門	2011/4/5 14:20	68.2	<0.01	晴れ	ESE	2.4
西門	2011/4/5 14:30	68.2	<0.01	晴れ	E	1.8
西門	2011/4/5 14:40	68.2	<0.01	晴れ	ESE	2.3
西門	2011/4/5 14:50	68.2	<0.01	晴れ	E	2.4
西門	2011/4/5 15:00	68.1	<0.01	晴れ	ESE	2.4
西門	2011/4/5 15:10	68.1	<0.01	晴れ	SE	1.5
西門	2011/4/5 15:20	68.1	<0.01	晴れ	ESE	1.9
西門	2011/4/5 15:30	68.1	<0.01	晴れ	SE	1.3
西門	2011/4/5 15:40	68.0	<0.01	晴れ	ESE	2.1
西門	2011/4/5 15:50	68.0	<0.01	晴れ	ESE	1.5
西門	2011/4/5 16:00	68.0	<0.01	晴れ	SE	1.3
西門	2011/4/5 16:10	68.0	<0.01	晴れ	ESE	1.8
西門	2011/4/5 16:20	67.9	<0.01	晴れ	SE	1.1
西門	2011/4/5 16:30	67.9	<0.01	晴れ	SSE	1.1
西門	2011/4/5 16:40	67.9	<0.01	晴れ	SE	1.1
西門	2011/4/5 16:50	67.8	<0.01	晴れ	SSE	1.1
西門	2011/4/5 17:00	67.9	<0.01	晴れ	S	0.9
西門	2011/4/5 17:10	67.7	<0.01	晴れ	S	0.9
西門	2011/4/5 17:20	67.7	<0.01	晴れ	SSE	0.7
西門	2011/4/5 17:30	67.7	<0.01	晴れ	SW	0.6
西門	2011/4/5 17:40	67.6	<0.01	晴れ	SSW	0.5
西門	2011/4/5 17:50	67.6	<0.01	晴れ	SSW	0.3
西門	2011/4/5 18:00	67.4	<0.01	晴れ	N	0.3



福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

4月5日 13:00 現在

※1:計器不良  
※2:データ採取対象外

号機	1u	2u	3u	4u	5u	6u
注水状況	給水ポンプを用いた汲水注入中。 流量 6m <sup>3</sup> /h (4/3 17:30) 仮設計器	消火ポンプを用いた汲水注入中。 流量 8m <sup>3</sup> /h (4/3 12:12) 仮設計器	消火ポンプを用いた汲水注入中。 流量 7m <sup>3</sup> /h (4/3 17:32) 仮設計器	停止中	停止中	停止中
原子炉水位	燃料域A: -1700mm 燃料域B: -1650mm (4/5 6:00 現在)	燃料域A: -1500mm (4/5 6:00 現在)	燃料域A: -1850mm 燃料域B: -2250mm (4/5 10:20 現在)	※2	停止域 1710mm (4/5 13:00 現在)	停止域 1887mm (4/5 13:00 現在)
原子炉圧力	0.308MPa g (A) 0.619MPa g (B) (4/5 6:00 現在)	-0.018MPa g (A) -0.018MPa g (B) (4/5 6:00 現在)	0.005MPa g (A) -0.083MPa g (C) (4/5 10:20 現在)	※2	0.005MPa g (4/5 13:00 現在)	0.005MPa g (4/5 13:00 現在)
原子炉水温度	(系統流量がないため採取不可)					
原子炉圧力容器 温度	給水ノズル温度: 233.5℃ 圧力容器下部温度: 114.8℃ (4/5 6:00 現在)	給水ノズル温度: 141.7℃ 圧力容器下部温度 ※1 (4/5 6:00 現在)	給水ノズル温度: 84.7℃(筒底中) 圧力容器下部温度: 114.1℃ (4/5 10:20 現在)	4u:原子炉内に発熱体(燃料)なし 5,6u:原子炉水温度にて監視中		
D/W・S/C圧力	D/W 0.150MPa abs S/C 0.150MPa abs (4/5 6:00 現在)	D/W 0.100MPa abs S/C タンカスカール(筒底中) (4/5 6:00 現在)	D/W: 0.1071MPa abs S/C: 0.1733MPa abs (4/5 10:20 現在)	※2		
CAMS	D/W 3.15X10 <sup>1</sup> Sv/h S/C 1.02X10 <sup>1</sup> Sv/h (4/5 6:00 現在)	D/W 3.21X10 <sup>1</sup> Sv/h S/C 8.67X10 <sup>1</sup> Sv/h (4/5 6:00 現在)	D/W 2.06X10 <sup>1</sup> Sv/h S/C 8.33X10 <sup>1</sup> Sv/h (4/5 10:20 現在)	※2		
D/W 設計使用圧力	0.384MPa g (0.485MPa abs)	0.384MPa g (0.485MPa abs)	0.384MPa g (0.485MPa abs)	※2		
D/W 最高使用圧力	0.427MPa g (0.528MPa abs)	0.427MPa g (0.528MPa abs)	0.427MPa g (0.528MPa abs)	※2		
使用済燃料プール	※1	710℃ (4/5 6:00 現在)	※1	※1	34.8℃ (4/5 13:00 現在)	27.5℃ (4/5 13:00 現在)
FPC 入り-イ-イ-イ-イ W. S	4500mm (4/5 6:00 現在)	5700mm (4/5 6:00 現在)	※1	4900mm (4/5 10:20 現在)	※2	
電源	外部電源受電中 (P/C2C)		外部電源受電中 (P/C4D)		外部電源受電中	
その他情報	・3号機 原子炉圧力容器温度について、データ採取を行い、状況推移を継続調査中。 ・2号機 S/C圧力について、状況推移を継続調査中。					

圧力換算 ゲージ圧(MPa g) = 絶対圧(MPa abs) - 大気圧(標準大気圧 0.1013 MPa)  
絶対圧(MPa abs) = ゲージ圧(MPa g) + 大気圧(標準大気圧 0.1013 MPa)

本店管理班(914855)  
1F 情報班(9632507)

235

様式8-1-(1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

<p>平成23年 4月 5日 (第 報)          発信時刻 19時57分          (第15条-23.4報)</p>	
<p>経済産業大臣、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿          通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎          連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101 (代)</p>	
<p>特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。</p>	
原子力事業所及び場所	<p>名称：東京電力株式会社 福島第一原子力発電所          (事業区分：電気事業)          場所：福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22</p>
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	<p>特定事象の種類          ⑥ 非常用炉心冷却装置注水不能          原子力緊急事態に該当 (■する、しない)</p>
	<p>想定される原因  <input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中</p>
検出された放射能量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	<p>4号機の使用済燃料プール冷却のため、コンクリートポンプ車による放水を4月5日17時35分から開始し、スキマーサージタンクの液位が上昇したことを確認し、18時22分に停止しました。</p> <p>放水前後の放射線量は以下のとおりです。          ・放水前；67.7 <math>\mu\text{Sv/h}</math> (17時30分、於：西門)          ・放水後；67.4 <math>\mu\text{Sv/h}</math> (18時30分、於：西門)</p>
被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	<p>被ばく者の状況  <input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名, 要救助者 名          汚染拡大の有無  <input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：</p>
気象情報 (確認時刻 時 分)	<p>・天候：          ・風向：方位          ・風速： m/s          ・大気安定度： _____</p>
周辺環境への影響	<p><input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：</p>
応急措置	



236

様式 8-1-(1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※ 各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

<p>平成23年 4月 5日 (第 報)                  発信時刻 19時57分                  (第15条-235報)</p> <p>経済産業大臣、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿</p> <p>通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎                  連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101 (代)</p> <p>特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以降の情報を通報します。</p>	
原子力事業所及び場所	<p>名称：東京電力株式会社 福島第一原子力発電所                  (事業区分：電気事業)                  場所：福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 22</p>
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	<p>特定事象の種類                  ④ 非常用炉心冷却装置注水不能                  原子力緊急事態に該当 (■する, しない)</p>
	<p>想定される原因  <input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中</p>
	<p>検出された放射能量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等</p> <p>5、6号機サブドレンピットにある低レベル地下水の排出は、1箇所目が、4月4日から放水口経由で海への放出を開始しました。                  2箇所目以降のピットについては、本日、5号機で3台、6号機で3台の可動可能なポンプを使用して、17時25分より、地下水を海へ排出中です。                  また、6号機サブドレンポンプ1台については、18時37分、異音が確認されたため排出を停止しました。</p>
被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	<p>被ばく者の状況  <input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名, 要救助者 名                  汚染拡大の有無  <input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：</p>
気象情報 (確認時刻 時 分)	<p>・天候：                  ・風向：方位                  ・風速： m/s                  ・大気安定度： _____</p>
周辺環境への影響	<p><input type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有：</p>
応急措置	